

履 修 計 画 表 (2023年度1年生用)

学科	スポーツ健康科学科
学籍番号	
氏名	

学年別取得単位数

		必修		選必		選択		必要単位数	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	内訳	合計
一般教養科目群	1年							22単位 必10 選必12	
	2年								
	3年								
	4年								
専門基礎科目群	1年							24単位 必21 選必3	
	2年								
	3年								
	4年								
分野科目群	1年							36単位 必14 選必4 選択18	
	2年								
	3年								
	4年								
コース科目群	1年							42単位 必14 選必4 選択24	
	2年								
	3年								
	4年								

124
単位

卒業所要単位：124単位

- 通：通年科目
- 無印：半期科目
- 集：集中科目

必要単位は配当学年内で履修することを原則とします。一印

一般教養科目群							22単位	
科目区分	授業の名称	単位数	配当年次				備考	
			1年	2年	3年	4年		
外国語科目	Basic English I	2	—				必修 4単位	
	Basic English II	2	—					
	Basic English III	2	—	—			選択必修 4単位	
	TOEFL・IELTS	2	—					
	フランス語	2	—					
	中国語	2	—					
科学科目	English Presentation	2			—	—	選択(卒業所要単位には含まれない)	
	English Reading	2			—	—		
人文・社会	日本国憲法	2	—				必修 4単位	
	文章表現法	2	—					
	新しい世界を拓いた人々	2	—				選択必修 4単位	
	心理学	2	—	—				
	経済学	2	—	—				
	文学	2	—	—				
	人間の生き方	2	—	—				
	情報処理演習	2	—					
	自然科学科目	データサイエンスのための数学	2	—	—			必修 2単位
		細胞の生物学	2	—	—			
一般化学		2	—	—			選択必修 4単位	
基礎の物理		2	—	—				
統計学		2	—	—				

専門基礎科目群							24単位
科目区分	授業の名称	単位数	配当年次				備考
			1年	2年	3年	4年	
専門導入科目	スポーツ健康科学総論	通4	—				必修 20単位
	体育原理	2	—				
	生理学	2	—				
	機能解剖学	2	—				
	スポーツ指導者に必要な医学的知識	2	—				
	スポーツと栄養	2	—				
	スポーツマネジメント総論	2	—				
	スポーツ社会学	2	—				
	特別支援教育論	2	—				
	体づくり運動	1	—				
運動実技科目	陸上運動	1	—				必修 1単位
	水泳	1	—	—			
	器械運動	1	—				選択必修 3単位
	球技(ゴール型)	1	—				
	球技(ネット型)	1	—				
	球技(ベースボール型)	1	—				
	ダンス	1	—				
	武道	1	—				
	アウトドアスポーツA(レクリエーションスポーツ/キャンプ)	1	—				
	アウトドアスポーツB(海浜実習/スキー)	1	—				

分野科目群 (専門展開科目群)							36単位	
科目区分	授業の名称	単位数	配当年次				備考	
			1年	2年	3年	4年		
分野共通科目	キャリアデザイン	2	—				必修 6単位	
	スポーツ心理学	2	—					
	運動生理学	2	—					
	スポーツコーチング論I	2	—					
	衛生・公衆衛生学総論	2	—					
スポーツ科学分野科目	生涯スポーツ論	2	—				選択必修 4単位	
	所属分野の分野必修科目を含むこと。 スポーツ科学：スポーツコーチング論I スポーツ健康・教育：衛生・公衆衛生学総論 マネジメント科学：生涯スポーツ論	2	—					
	体力トレーニング論	2	—				分野必修 8単位	
	スポーツ医学総論	2	—					
	スポーツの測定評価学	2	—					
	スポーツ外傷・障害学	2	—					
	スポーツ科学分野科目	発育発達と加齢の科学	2	—				選択
		スポーツバイオメカニクス	2	—				
		保健体育科教育法I	2	—				
		保健体育科教育法II	2	—				
保健体育科教育法III		2	—					
スポーツ情報科学		2	—					
学校保健学		2	—					
教育分野科目	知的障害者の心理	2	—				分野必修 8単位	
	知的障害者教育課程論	2	—					
	健康学概論	2	—					
	障害者教育総論	2	—					
	リハビリテーション概論	2	—					
科学分野科目	医学概論	2	—				選択	
	精神医学	2	—					
	情報社会論	2	—					
	経営組織論	2	—					
	組織開発論	2	—					
	スポーツビジネス演習	2	—					
	イベント概論	2	—					
	社会科学の調査研究演習	2	—					
スポーツマーケティング	2	—						

コース科目群 (専門科目群)						42単位	
科目区分	授業の名称	単位数	配当年次				備考
			1年	2年	3年	4年	
共通科目	ゼミナール	4			—	—	必修 8単位
	卒業研究	4			—	—	
	インターンシップ	2			—	—	選択
	グローバルコミュニケーション 国際スポーツインターンシップ	2 2			—	—	
スポーツ科学 科目	スポーツコーチング演習 スポーツリーダーシップ論	通4 2			—	—	必修 6単位
	セルフコーチング演習* 他コース選択必修科目(*の科目)	2			—	—	選択必修 4単位
	スポーツコーチング演習 スポーツコーチング論Ⅱ	通4 2			—	—	必修 6単位
スポーツ科学 科目	スポーツコーチング総合実習* スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習* 他コース選択必修科目(*の科目)	2 2 2			—	—	選択必修 4単位
	スポーツ栄養学演習 スポーツコンディショニング実習 アスレティックトレーニング実習 アスレティックトレーナー総論 アスレティックリハビリテーション実習	2 2 2 2 2			—	—	選択
	スポーツの生理学・生化学 スポーツ医科学総合実験実習 スポーツ医科学基礎演習	2 2 2			—	—	必修 6単位
	スポーツ医科学研究法Ⅰ* 身体機能学演習* 他コース選択必修科目(*の科目)	2 2 2			—	—	選択必修 4単位
	スポーツ医科学研究法Ⅱ	2			—	—	選択
	スポーツ教育学演習 保健体育科教育法Ⅳ 教職実践演習(中・高)	2 2 2			—	—	必修 6単位
	教材開発論演習* 学校体育経営管理* 教育課程及び教育方法の理論と実践(情報通信技術の活用含む)* 生徒・進路指導論 知的障害者指導法	2 2 2 2 2			—	—	選択必修 4単位
健康科学 科目	スポーツによる健康サポートの科学 健康運動指導論 健康運動指導実習	2 2 2			—	—	必修 6単位
	健康教育学* 健康学実習* 環境衛生学* 環境衛生学実習* 運動処方演習* 教育相談* 精神保健学* 労働基準法*	2 2 2 2 2 2 2 2			—	—	選択必修 4単位
	スポーツマネジメントⅠ スポーツマネジメント演習 スポーツマネジメントⅡ	2 2 2			—	—	必修 6単位
	スポーツ文化論* スポーツメディア論* スポーツファイナンス* スポーツ組織マネジメント*	2 2 2 2			—	—	選択必修 4単位
	スポーツボランティア スポーツ施設マネジメント スポーツイベントマネジメント	2 2 2			—	—	選択

教職関連科目群							
科目区分	授業の名称	単位数	配当年次				備考
			1年	2年	3年	4年	
保健体育科 教諭	教育原理	2	—				必修 19単位 教育実習・事前事後指導を除く教職関連科目の修得は、分野科目群またはコース科目群の選択科目の単位として充てることができる(該当科目は裏面参照)
	教職概論	2	—				
	教育心理学	2	—				
	特別活動の指導法	2		—			
	総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成	2		—			
	学校経営論	2			—		
	道徳の理論及び指導法	2			—		
	教育実習	4			—		
	事前事後指導	1			—		
	特別支援 学校教諭	肢体不自由者の心理・病理・生理	2		—		
病弱者の心理・生理・病理		2		—			
障害者の病理と生理		2		—			
肢体不自由者指導法		2		—			
病弱者指導法		2		—			
視覚障害者の教育		2			—		
聴覚障害者の教育		2			—		
発達障害と重度・重複障害者の教育		2			—		
特別支援教育実習(事前事後指導を含む)		3			—		

スポーツ科学分野
：専門展開科目10単位まで
スポーツ健康・教育分野
：専門展開科目10単位まで
競技スポーツコース
：専門科目4単位まで
スポーツコーチングコース
：専門科目4単位まで
スポーツ医科学コース
：専門科目4単位まで
スポーツ教育コース
：専門科目18単位まで
健康科学コース
：専門科目12単位まで

資格取得に関する科目 (1) (2023年度1年生用)

中・高保健体育1種免許

教育の基礎的理解に関する科目等 (保健体育)
(29単位必修)

教科及び教科の指導法に関する科目 (保健体育)
(31単位必修)

ここに記載されている科目は「保健体育」の教職免許状を取得するために履修しなければならない科目です。

ここに記載されている科目は「保健体育」の教職免許状を取得するために履修しなければならない科目です。この科目は全て卒業所要単位としてもカウントできます。

	単位数	配当学年				備考
		1年	2年	3年	4年	
教育の基礎的理解に関する科目 (10単位)	教育原理	2	—			必修 10単位
	教職概論	2	—			
	学校経営論	2	—			
	教育心理学	2	—			
	特別支援教育論	2	—			
道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目 (12単位)	道徳の理論及び指導法	2	—			必修 12単位
	総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成	2	—			
	特別活動の指導法	2	—			
	教育課程及び教育方法の理論と実践 (情報通信技術の活用含む)	2	—			
	生徒・進路指導論	2	—			
	教育相談	2	—			
教育実践に関する科目 (7単位)	教育実習	4	—	—	—	必修 7単位
	事前事後指導	1	—	—	—	
	教職実践演習 (中・高)	2	—	—	—	

	単位数	配当学年				備考
		1年	2年	3年	4年	
体育実技 (9単位)	陸上運動	1	—			必修 9単位
	水泳	1	—			
	器械運動	1	—			
	武道	1	—			
	ダンス	1	—			
	球技 (ゴール型)	1	—			
	球技 (ネット型)	1	—			
	球技 (ベースボール型)	1	—			
	体づくり運動	1	—			
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学 (運動方法学を含む) (6単位)	2	—			
体育原理	2	—			必修 2単位	
スポーツ心理学	2	—				
学校体育経営管理学	2	—			必修 4単位	
スポーツ社会学	2	—				
スポーツ社会学 (6単位)	2	—			必修 2単位	
スポーツコーチング論 I	2	—				
生理学 (運動生理学を含む) (4単位)	2	—			必修 4単位	
運動生理学	2	—				
衛生学及び公衆衛生学 (2単位)	2	—			必修 2単位	
衛生学・公衆衛生学総論	2	—				
学校保健 (小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む) (2単位)	2	—			必修 2単位	
学校保健学	2	—				
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む) (8単位)	保健体育科教育法 I	2	—			必修 8単位
	保健体育科教育法 II	2	—			
	保健体育科教育法 III	2	—			
	保健体育科教育法 IV	2	—			

その他教職免許状取得に必要な科目は以下の通りです。この科目は全て卒業所要単位としてもカウントできます。

	単位数	配当学年				備考
		1年	2年	3年	4年	
日本国憲法	2	—				必修
体育	陸上運動	1	—			選択必修 2単位
	水泳	1	—			
	器械運動	1	—			
外国語コミュニケーション	2	—				必修
情報機器の操作	2	—				必修

- 【原則】 1. 実習前に教職概論、教育原理、教育心理学、保健体育科教育法 I、保健体育科教育法 II を履修・単位修得していること。
2. 2年次終了までに履修することができる「教育の基礎的理解に関する科目」(12単位分)、「教科及び教科の指導法に関する科目」(23単位分)、「その他の科目」(8単位分)の計43単位のうち、30単位以上を履修・単位取得していること。

特別支援学校1種免許 (27単位必修)

	単位数	配当学年				備考
		1年	2年	3年	4年	
障害者教育総論	2	—				必修 27単位
知的障害者の心理	2	—				
肢体不自由者の心理・病理・生理	2	—				
病弱者の心理・生理・病理	2	—				
障害者の病理と生理	2	—				
知的障害者教育課程論	2	—				
知的障害者指導法	2	—				
肢体不自由者指導法	2	—				
病弱者指導法	2	—				
視覚障害者の教育	2	—				
聴覚障害者の教育	2	—				
発達障害と重度・重複障害者の教育	2	—				
特別支援教育実習 (事前事後指導を含む)	3	—				

「保健体育」の教職免許状を基礎免許とし、更に左記の科目を履修することによって取得することができます。

- 【原則】 1. 実習前に3年次の基礎免許 (保健体育) の実習を修了していること。
2. 実習前に障害者教育総論、障害者の病理と生理、知的障害者の心理、肢体不自由者の心理・病理・生理、知的障害者指導法、肢体不自由者指導法、病弱者指導法の科目を履修していること。(計14単位)

介護等体験

小学校・中学校の教職免許状の取得にあたっては、介護等体験を実施しなければなりません。

本学では原則として、社会福祉施設での体験 (5日間) を2年次、特別支援学校での体験を3年次 (印旛特別支援学校にて2日間) に行うようにしています。

以下の教職関連科目は、分野・コースによって、選択科目としてカウントすることができます。

科目区分	科目名	単位数	配当学年	分野科目群 (専門展開科目群)					コース科目群 (専門科目群)					
				スポーツ科学分野		健康・教育分野		マネジメント科学分野	競技スポーツコース	スポーツコーチング科学コース	スポーツ医学コース	スポーツ教育コース	健康科学コース	スポーツマネジメントコース
				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
保健体育科	教育原理	2	1	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	教職概論	2	1	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	教育心理学	2	1	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	特別活動の指導法	2	2	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	総合的な学習の時間の内容と教育課程の編成	2	2	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	
	学校経営論	2	3	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	
	道徳の理論及び指導法	2	3	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	
	教育実習	4	3・4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
事前事後指導	1	3・4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
特別支援学校	肢体不自由者の心理・病理・生理	2	2	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
	病弱者の心理・生理・病理	2	3	×	×	×	×	×	×	○	△※	×	×	
	障害者の病理と生理	2	3	×	×	×	×	×	×	○	△※	×	×	
	肢体不自由者指導法	2	3	×	×	×	×	×	×	○	△※	×	×	
	病弱者指導法	2	3	×	×	×	×	×	×	○	△※	×	×	
	視覚障害者の教育	2	4	×	×	×	×	×	×	○	△※	×	×	
	聴覚障害者の教育	2	4	×	×	×	×	×	×	○	△※	×	×	
	発達障害と重度・重複障害者の教育	2	4	×	×	×	×	×	×	○	△※	×	×	
特別支援教育実習 (事前事後指導を含む)	3	3・4	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		
選択科目充当単位数				10	10	0	4	4	4	18	12	0		

※△のうち4科目を上限として充当

資格取得に関する科目 (2) (2023年度1年生用)

第一種衛生管理者/厚生労働省

この資格は下記の所要科目を履修することにより、資格取得ができます。

科目名	単位	学年	備考
1) 生理学	2	1	必修
2) 運動生理学	2	2	
3) スポーツ外傷・障害学	2	2	
4) 衛生・公衆衛生学総論	2	2	
5) 知的障害者教育課程論	2	2	
6) 健康学概論	2	2	
7) 環境衛生学	2	3	
8) 環境衛生学実習	2	3	
9) 労働基準法	2	3	
10) 健康教育学	2	3	
11) 精神保健学	2	3	

健康運動指導士/

(公財) 健康・体力づくり事業財団

この資格は下記の所要科目を履修することにより、資格取得ができます。

科目名	単位	学年	備考
1) 機能解剖学	2	1	必修
2) スポーツと栄養	2	1	
3) スポーツ指導者に必要な医学的知識	2	1	
4) 陸上運動	1	1	
5) 水泳	1	2	
6) ダンス	1	1	
7) 運動生理学	2	2	
8) 体力トレーニング論	2	2	
9) スポーツ医学総論	2	2	
10) スポーツの測定評価学	2	2	
11) スポーツ外傷・障害学	2	2	
12) スポーツバイオメカニクス	2	2	
13) 医学概論	2	2	
14) スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習	2	3	
15) スポーツの生理学・生化学	2	3	
16) スポーツ医学基礎演習	2	3	
17) 健康運動指導論	2	3	
18) 健康運動指導実習	2	3	
19) 健康教育学	2	3	
20) 運動処方演習	2	4	
21) 健康産業施設等現場実習	—	3・4	

JPSU スポーツトレーナー/

(一社) 全国体育スポーツ系大学協議会

この資格は下記の所要科目を履修することにより、資格取得ができます。

科目名	単位	学年	備考
1) スポーツコーチング論Ⅰ	2	2	必修
2) スポーツコーチング総合実習	2	3	
3) アスレティックトレーニング実習	2	4	
4) スポーツ医学基礎演習	2	3	
5) スポーツ外傷・障害の評価と救急処置実習	2	3	
6) 運動生理学	2	2	
7) スポーツと栄養	2	1	
8) スポーツ心理学	2	2	
9) 体力トレーニング論	2	2	
10) スポーツバイオメカニクス	2	2	
11) 機能解剖学	2	1	
12) スポーツコンディショニング実習	2	3	
13) スポーツ医学総論	2	2	
14) 医学概論	2	2	
15) スポーツ外傷・障害学	2	2	
① 1) 陸上運動	1	1	選択必修 3単位
2) 水泳	1	2	
② 1) 球技(ゴール型)	1	1	
2) 球技(ネット型)	1	2	
3) 球技(バスケットボール型)	1	2	
③ 1) 武道	1	1	①～④領域を 満たすこと。
1) 体づくり運動	1	1	
2) 器械運動	1	1	
3) ダンス	1	1	
1) 教育実習	4	3・4	いずれか1つ 選択必修
2) アスレティックトレーナー現場実習	—	—	
3) 健康産業施設等現場実習	—	3・4	

JSPO 公認スポーツ指導者 他/

(公財) 日本スポーツ協会

●JSPO公認スポーツ指導者資格取得に必要な科目には、「共通科目」と「専門科目」の2種類があります。●「共通科目」については、記載の科目の単位を取得し、JSPOのオンライン試験に合格後、必要な手続きを行なうことで、JSPO公認スポーツ指導者養成講習会「共通科目Ⅲ」コースの修了者として登録されます。●「専門科目」については、「共通科目」の単位取得及びオンライン試験の合格と併せて、記載の科目の単位を取得することにより、JSPOの講習会が免除されます(試験は免除されません)。希望する専門科目コースと併せて共通科目も必ず履修し、必要な単位を取得してください。

[1] 共通科目 (講習免除)

コース名	競技別指導者資格	科目名	単位数	配当学年	必修/選択必修
共通科目Ⅲ	コーチ1 コーチ2 コーチ3	1) スポーツ健康科学総論	4	1	必修
		2) 生理学	2	1	
		3) スポーツマネジメント総論	2	1	
		4) スポーツ社会学	2	1	
		5) 特別支援教育論	2	1	
		6) スポーツ指導者に必要な医学的知識	2	1	
		7) スポーツと栄養	2	1	
		8) スポーツコーチング論Ⅰ	2	2	
		9) 生涯スポーツ論	2	2	
		10) 体力トレーニング論	2	2	
		11) キャリアデザイン	2	2	
		12) 陸上運動	1	1	1科目 選択必修
		13) 器械運動	1	1	
		14) 水泳	1	2	

[2] 専門科目 (講習免除)

コース名	科目名	単位数	配当学年	必修/選択必修
アスレティックトレーナー	1) 体づくり運動	1	1	必修
	2) 機能解剖学	2	1	
	3) スポーツ心理学	2	2	
	4) 運動生理学	2	2	
	5) スポーツ医学総論	2	2	
	6) スポーツの測定評価学	2	2	
	7) スポーツ外傷・障害学	2	2	
	8) スポーツバイオメカニクス	2	2	
	9) 医学概論	2	2	
	10) スポーツ外傷・傷害の評価と救急処置実習	2	3	
	11) スポーツ栄養学演習	2	3	
	12) スポーツコンディショニング実習	2	3	
	13) アスレティックトレーニング実習	2	4	
	14) アスレティックトレーナー総論	2	4	
	15) アスレティックリハビリテーション実習	2	4	
	16) 身体機能学演習	2	4	
	17) アスレティックトレーナー現場実習 ※1	対象外	—	
エアロビクコーチ1	1) ダンス	1	1	必修
2) スポーツコーチング演習(ダンス) ※2	4	3		
水泳コーチ1	1) 水泳	1	2	必修
	2) スポーツコーチング演習(水泳) ※2	4	3	
水泳コーチ3	1) 水泳	1	2	必修
	2) アウトドアスポーツB(海浜実習)	1	2	
	3) スポーツコーチング演習(水泳) ※2	4	3	
ジュニアスポーツ指導員	1) スポーツ指導者に必要な医学的知識	2	1	必修
	2) スポーツと栄養	2	1	
	3) 体づくり運動	1	1	
	4) アウトドアスポーツA(レクリエーションスポーツ) ※1	1	2	
	5) スポーツ心理学	2	2	
	6) スポーツコーチング論Ⅰ	2	2	
	7) 生涯スポーツ論	2	2	
	8) 体力トレーニング論	2	2	
	9) スポーツの測定評価学	2	2	
	10) 発達発達と加齢の科学	2	2	
	11) スポーツコーチング論Ⅱ	2	3	
	12) 教育実習	4	3・4	

※1は卒業所要単位には含まれません。

※2「水泳」と「ダンス」はどちらか1つの単位しか取得できません。

初級障がい者スポーツ指導員/

(公財) 日本パラスポーツ協会

この資格は下記の所要科目を履修することにより、資格取得ができます。

科目名	単位	学年	備考
1) スポーツ指導者に必要な医学的知識	2	1	必修
2) スポーツ社会学	2	1	
3) 特別支援教育論	2	1	
4) 体づくり運動	1	1	
5) 介護等体験(又は担当教員が指定するボランティア活動等)	—	2年生以上	

「アスレティックトレーナー現場実習」「健康産業施設等現場実習」「介護等体験(又は担当教員が指定するボランティア活動等)」「アウトドアスポーツA(レクリエーションスポーツ)」「アウトドアスポーツB(海浜実習)」以外の科目は卒業所要単位としてカウントすることができます。